

5年生向き
20冊

※価格はすべて税別価格です。

わたしと小鳥とすずと

- 金子みすゞ/著
- 矢崎節夫/選
- JULA出版局 1200円

選者によれば、金子みすゞの詩は「地球という星に存在する、すべてのものに対する、いのりのうた」です。心に優しくあたたかく響く詩が収められた珠玉の詩集です。

日本の神話

- 松谷みよ子/文
- のら書店 1500円

いいつたえを記した「古事記」「日本書紀」「風土記」をもとに、日本の成り立ちにかかわる神話を、松谷みよ子さんが再話した神話集です。日本の神話の大きさ、人間らしさが楽しめます。

御伽草子 はちかづき ほか

- 二反長半/編・著
- 小峰書店 1600円

御伽草子とは、室町時代に書かれた短いお話のこと。この本には、「一寸法師」「浦島太郎」など6編が収録されています。日本の古典文学の入門書として最適です。

チームふたり

- 吉野万理子/作
- 学研 1200円

卓球部のキャプテン大地は、5年生の純とダブルスを組むことになりました。大地は自分より実力が下の純と組むことに不満でしたが……。チームとは何か、友情とは何かを考えさせられる本です。

魔女の宅急便

- 角野栄子/作
- 福音館書店 1500円

13歳で旅立ちの日を迎えた魔女のキキ。知らない町へ行って暮らし始めます。キキの成長と様々な人との出会いを描いた物語。絵は林明子です。

ハッピーバースデー

- 青木和雄/作
- 金の星社 1300円

「生まなきゃよかった」と母親に言われ、声を失ったあすか。しかし、祖父母の愛情と友情に支えられ、声を取り戻します。あすかの成長によって、バラバラの家族が再びつながりあう、感動の物語です。

木を植えた男

- ジャン・ジオノ/原作
- 寺岡襄/訳
- あすなろ書房 1600円

人間が木を切り倒し、荒れ果てた土地。一人の男が、どんぐりを植え続け、森を再生します。小さな継続した行動が、やがて偉大な変化に結びつくことを訴えた感動の物語。絵はフレデリック・バックです。

見知らぬ町ふしぎな村

- 安房直子/作
- 偕成社 2000円

小人の魔法で材料が分かる舌を持つようになったコック。レストランは、繁盛しますが……。魔法をかけられた舌をはじめ、不思議で繊細な15編のファンタジーが収められています。

ローワンと魔法の地図

- エミリー・ロッダ/作
- さくまゆみこ/訳
- あすなろ書房 1300円

川の水が枯れたリンの村。水を求めて7人の勇者が竜の住む山へ向かう。しかし、勇敢な心が試されたとき、残ったのは内気でひ弱な少年ローワンでした。本当の勇氣について考えさせられる本です。

精霊の守り人

- 上橋菜穂子/作
- 偕成社 1500円

槍の名手バルサは、精霊の卵が産みつけられた皇子の用心棒になります。しかし、皇子は、父親の天皇と、異世界の魔物から狙われていました……。たくましく生きる登場人物に勇氣がもたれる本です。

怪盗紳士

- モーリス・ルブラン/原作
- 南洋一郎/文
- ポプラ社 600円

表の顔は女性に優しい青年紳士。しかし、裏の顔は大胆不敵な手口で宝物を盗み出す大泥棒。魅力的な怪盗紳士ルブランの活躍にドキドキハラハラの推理小説です。

あなたが世界を変える日

- セヴァン・カリス＝スズキ/著
- ナマケモノ倶楽部/編・訳
- 学陽書房 1000円

1992年の国連の地球環境サミットで、12歳の少女セヴァン・カリス＝スズキのスピーチが、世界中を感動させました。伝説のスピーチとスピーチが生まれた背景がセヴァン自身の言葉でつづられた本です。

ファール昆虫記1

- J・H・ファール/著
- 奥本大三郎/訳・解説
- 集英社 1600円

動物のふんを丸めて運び、そのふんに卵をうみつけるスカラベ(ふん虫)。ファールは観察を重ねて、その奇妙な生態を解き明かします。膨大な量の原書を分かりやすく書き改めた科学読み物です。

あなたの知らない ミミズのはなし

- 中村方子/監修
- 山村紳一郎/文
- 大月書店 1600円

4億年も前から豊かな土をウンチとして生み出してきたミミズ。ミミズが支える食物連鎖の仕組みなど、ミミズのスーパーパワーが解説されています。写真は皆越ようせい、絵は田村孝です。

やまとゆきはら 白瀬南極探検隊

- 関屋敏隆/作
- 福音館書店 2200円

明治時代の末期、白瀬中尉を隊長とした探検隊は、南極を目指し、厳寒の地をカRAFT犬と突き進みます。しかし……。凄惨な南極探検が型染めの技法を用いた布地板画で詳細に描かれています。

トットちゃんとトットちゃんたち

- 黒柳徹子/著
- 講談社(青い鳥文庫) 720円

ユニセフ親善大使となった女優の黒柳徹子さんは、アフリカやインドで、飢えや貧困の中、必死に生きる子どもたちと出会います。日本の豊かさや平和のすばらしさを、改めて考えさせられる本です。

ガラスのうさぎ

- 高木敏子/作
- 金の星社(フォア文庫) 560円

戦争を生き抜いた作者が、平和への祈りをこめ、少女時代の体験をつづったノンフィクション。焼け跡に溶けて転がったガラスの置き物のうさぎが、戦争で失われた暮らしを象徴しています。

手塚治虫

- 国松俊英/文
- ポプラ社 880円

「鉄腕アトム」などの名作を生み出し、「マンガの神様」と言われた手塚治虫。マンガとアニメーションの新しい世界を切り拓き、人々に夢と希望を与え続けた生涯が描かれた伝記です。

イチロー 果てしなき夢

- 義田貴士/著
- 学研 1100円

少年時代からメジャー大記録達成までをたどったノンフィクション。記録達成の原動力となったイチロー選手の知られざる努力、考え方、生き方を詳しく取材し、夢を達成する原動力を探った本です。

おじいちゃんの水のおいがした

- 今森光彦/著
- 偕成社 1800円

琵琶湖で漁師をする田中三五郎さん。三五郎さんの漁のやり方や暮らし方に、琵琶湖の自然を守る知恵が詰まっています。「水の中には生命が流れている」ということが、美しい写真から伝わってきます。